



令和8年9月30日(水)

第 6 号

調布市立第四中学校

校 長 佐藤 政彦

HP : <http://www.chofu-schools.jp/chofu4/>

10月は成長と自己発見できる月

校長 佐藤 政彦

2学期が始まり1か月が経ちました。学校生活のリズムも順調に整い、いよいよ「行事の10月」を迎えます。四中の二大行事である合唱コンクールが10月22日(木)、1年生の鎌倉への校外学習が10月2日(金)、2年生のT.G.G.(Tokyo Global Gateway)体験が10月1日(木)、3年生の京都・奈良への修学旅行が10月9日(金)～11日(日)に実施されます。行事を成功させるためにも目的をしっかりと理解し、その達成に向けて何をすべきかを考え行動することが大切です。各行事を通して、何倍も成長し、自分の可能性を見つけだせる10月にしましょう。



～合唱コンクールプログラム・校長あいさつより～

合唱は、ただ単に歌声を合わせるだけでなく、そこにはたくさんの想いや願いが込められています。それらがいくつも重なり合い、その人やそのクラスにしかできないハーモニーが生まれます。魂が宿った合唱は、人の心を動かし、感動を生み、記憶に刻まれます。ぜひ、このホールいっぱいにしてきかな歌声を響かせ、新たな青春の1ページを綴りましょう。

1年の校外学習、2年のT.G.G.、そしてその先に、3年の修学旅行が位置付けられています。

～修学旅行しおり・校長先生より～

君たちは中学3年間で、学級活動や行事を通して多くのことを学んできました。力を合わせる事、他者を思いやる事、マナーを守ることなど……、これらの学びを生かす場が修学旅行です。ぜひ、3年間の集大成となることを期待しています。また、修学旅行は日々の学習を校外に移した“学ぶための場”です。事前に学習してきたことを、現地に行き、自分の目で見て、確かめ、さらに学びを深め、そして事後の学習で、学んできたことを整理し、まとめ、発信し、共有することで、修学旅行の学びが完結します。ただ、なんとなく班員について行くだけでは、目的は達成できません。現地での体験を通し、一人一人が高い意識をもち、実りある学びとしましょう。



体育館横にきれいな彼岸花が咲いていることを、先生が教えてくれました。校舎前の花壇は、ボランティアの方がいつも手入れをしてくれ、とてもきれいです。校庭の桜の木には、たくさんの毛虫がいましたが、消毒後に用務の さんがきれいに片付けてくれました。新校舎は、3階部分の基礎工事に入りました。校長室の窓から、様々な景色が見えます。

自分たちの手で創る未来



教科は社会科、ご存じでしたか?! ♡



9/10(木)、生徒会役員選挙が実施されました。立候補者や推薦者の皆さんの熱のこもった演説と、それを真剣な眼差しで受け止め一票を投じた生徒皆さんの姿がとても印象的でした☆彡

歴史を振り返ってみると、今から2,500年ほど前の古代ギリシャで始まった民主主義は、人々の「自分たちの決まりを自分たちで決める」という強い願いのもとで発展してきたんです。今日、世界では紛争や体制の違いによって自由な投票すら叶わない地域や、私たち日本も含め若者の政治参加が課題となる社会も存在します。そうした中で、よりよい未来を真剣に考え、自らの意思で投票箱へ票を投じた今回の経験は、決して当たり前ではない、尊い主権者としての一歩でした♪

学校は小さな「社会」です。今回の選挙は、単に新しいリーダーを決めただけではありません。投票という行動を通して、会員である全校生徒一人一人が「これからの学校をどう創っていくか」という当事者意識を持った証でもあるのです👏。

選ばれた役員の皆さんの活躍はもちろんですが、それを支え、時に意見を出し合いながら共に歩むのは生徒会員である生徒の皆さんです。自ら投じた一票に責任をもち、これまで以上に“居心地のよい”“さわやかで熱い”四中にしていきたいと思います😊 ♡

しくじり先生～私みたいにならないで💧～

皆さん、こんにちは!「定期考査の点数に一喜一憂して苦勞した」しくじり先生です! 9/17, 18で定期考査がありましたね。テスト返却も始まり、点数が書かれた解答用紙が少しずつ手元に返ってきていると思います。皆さんは、そのテストとどのように向き合っていますか。私は“の〇太くん”みたいに点数を見るのが嫌で、解答用紙をポイッなんてこともありました(´Д｀)。でも、私の最大のしくじりは「点数という数字」だけに執着して、自分の「苦手」を放置し続けてしまったことでした。結果、大事な場面で過去の放置してきた課題が一気に噴き出したのです……。

ここで伝えたい授業のまとめ!「定期考査は合否などの判定を下す裁判官じゃない。『今の弱点を教えてくれるあなただけの健康診断』だ👍」定期考査の本当の目的は、点数で皆さんを評価することではなく、「どこを直せばもっと強くなるか」を教えてくれることです。その診断中には、我慢する耐性や諦めずに挑戦し続ける強い気持ちなどたくさん副産物が得られます。だから、点数に一喜一憂して焦る必要は一切ありません。間違えた問題は「大事な本番の前に見つかってラッキーな宝物」です(^_-)-☆。落ち込むヒマがあったら、間違えた一問だけでも解き直してみる。その小さな一歩こそが、不安を吹き飛ばし、来るべき本番の“あなた”を救う最強の武器になるはずです!

3年生の皆さんは、プレッシャーで押しつぶされそうになる時もあるでしょう(´;ω;`)「何も咲かない寒い日は 下へ下へと根を生やせ やがて大きな花が咲く🌸」がソバレ👏

四中生の熱い軌跡

男子バスケットボール部： 令和8年度調布市中学校バスケットボール大会 第3位



『幸せのクローバー🍀見つけ“隊”』

- ・9/9(水) ICT支援員の さんを講師にお招きし、教員に向けたICT研修を行いました。支給されている“一人1台モバイル端末”を活用して、主体的・対話的で深い学びを展開するためにはどんな授業実践をすべきか、具体的な実践方法を学びました♪これからの授業をお楽しみに♪
- ・9/27(日) 布田小学校で行われた第62回P連バレーボール大会。

先生も奮闘しました💧

- ・男子バレー、男子バスケの都大会出場、そして吹奏楽部の金賞受賞と各部活動の活躍を受けて保護者の方々から寄贈された横断幕(^_-)-☆

